

日産厚生会玉川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名（研究番号） COVID19に合併する気胸、縦隔気腫の臨床的特徴の検討
(No.)

当院の実施責任者 坪島顕司（気胸研究センター）
(所属)

他の研究機関および
各施設の研究責任者（所属） なし

本研究の目的

新型コロナによるCOVID19に罹患した方はその経過中に気胸（肺がパンクしてしぼんでしまう病気）や縦隔気腫（胸の中の心臓や気管、食道などがある部分に空気がたまる病気）を合併することが、報告されています。通常、COVID19などに罹患していない状態で発症した場合は命に係わることはほとんどありませんが、全身状態の悪い時に発症すれば呼吸状態や血圧などに悪影響を与え致命的な経過となることも懸念されます。一方で、その発生率はいずれも1%前後とされ比較的珍しいため、その詳しい特徴は不明である。現時点（2021年10月2日）で日本国内は1,702,819人、世界では234,286,537人の感染者が報告されており、実際には多くの発症者が存在しているものと予想されます。コロナ禍がいつ収束するか不明な現状では、今後も多くの発症者が見込まれます。その詳しい特徴を把握することは早期診断や治療を行う上で重要ですので、今回、過去の診療記録をもとに調査いたします。

本研究を学会、論文発表することで、本疾患の特徴を理解し、治療方針確立に向けて役立つことが期待されます。

調査期間 倫理委員会承認後から2023年3月31日まで

研究の方法
(使用する試料等)

●対象となる患者さま
・2020年4月から2021年9月までにCOVID19が原因と推定される気胸、縦隔気腫に対し当院で治療を行った症例。

●利用する情報
カルテに記載のある診療記録、検査データ等を利用します

試料/情報の他の研究機関への

なし

提供および提供方法

個人情報の取り扱い

利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除し解析を行います。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究のために収集したデータは、研究終了後5年間保管し、その後はずみやかに消去します。

本研究の資金源
(利益相反)

本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません

お問い合わせ先

電話：03-3700-1151（代表）

担当者：坪島顕司

備考